

平成 23 年 11 月 28 日

お客様各位

西日本シティ TT 証券株式会社

ノルウェー輸出金融公社の格下げについて

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、先日、ムーディーズ・インベスターズ・サービス・インク (以下「ムーディーズ」) によるノルウェー輸出金融公社 (以下、「公社」) の格下げをご報告させて頂きましたが、11 月 25 日にスタンダード&プアーズ・レーティングズ・サービスズ (以下「S&P」) がノルウェー輸出金融公社 (以下、「公社」) の格下げを行いましたので、その内容につき追加報告申し上げます。

【格下げの内容】

ムーディーズ		S&P	
変更前	変更後	変更前	変更後
格付：Aa3 ウォッチ：格下げ方向	格付：Ba1 ウォッチ：格下げ方向	格付：AA アウトルック：弱含み	格付：BBB+ ウォッチ：格下げ方向

※上記格付は 2011 年 11 月 25 日現在のものとなります。

【ムーディーズの格下げの理由】

ムーディーズの発表によれば、今回の格下げは、11 月 18 日のノルウェー財務省の決定 (公社が行ってきた政府保証付き貸付業務をノルウェー政府管理システムへ移行) に起因するもので、公社が独占的地位を占めて来たノルウェーの輸出金融業界に対する信用供与という公社のビジネスモデルが今後は成り立たなくなるという考えによるものとしています。
その他、ムーディーズは、公社に対するノルウェー政府関与の弱まりや公社主要株主の解決能力欠如・支援意識の弱まりを格下げの理由としています。

【S&P の格下げの理由】

『ノルウェー政府が、政府助成型の輸出金融業務を同公社から引き揚げるという決断をしたことで、同公社の業務は実質的に整理・縮小されることになった。これを受け、政府が同公社に対して特別な支援を提供する可能性の評価を、これまでの「非常に高い(very high)」から「ある程度見込める(moderate)」に修正した。同公社の公共政策的な役割は限定的になっているものの、政府との強い関係は維持されているとみている。』(スタンダード&プアーズ・レーティング・ジャパン株式会社のホームページから引用)

※ ムーディーズおよび S&P が公表した格付けは、無登録格付となります。無登録格付の説明

につきましては、当社のホームページの「無登録格付に関する説明書」をご参照下さい。

当社では、ノルウェー輸出金融公社の動向について、ノルウェー政府による支援方針等引き続き注視していく所存です。

今後とも引続き変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

敬具